



# 飯沼中だより 12月

一人ひとりが輝き 学級 学年が輝く学校 平成29年12月1日(金)  
飯沼中学校 TEL 746-7321 さわやか相談室 746-4572  
<http://www.iinumachu.av-center.kasukabe.saitama.jp/> 生徒数 357名(12月1日現在)

新しい一日は、さわやかなあいさつから

校長 野田隆幸

吐く息も白くなる朝、生徒たちが校舎周りの落ち葉掃きをしてくれています。本格的な冬の到来です。先日の全校集会での次のような話をしました。

先週の期末テストも終わり、早いもので今週の金曜日は12月になります。学校では、2学期のまとめの時期で、3学期、学年末に向けての計画なども立てる時期ですね。

一般社会では、平成29年、2017年を振り返り、新聞やテレビでは、今年の10大ニュースなどが報じられてきます。そして平成30年を予想したりもしています。皆さんも、1年というくくりで、小学校6年生から中学生になった自分、1年生から2年生、2年生から3年生、とそれぞれ今年1年を振り返り、中学を卒業後の自分や、2年生3年生に進級した自分をイメージして、来年の目標を持ち、計画を立ててはいかがでしょうか。

「一年の計は元旦にあり」という言葉を聞いたことがあると思います。これは中国の古い教えで、「一日の計は朝にあり、一年の計は春にあり、一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり」(月令広義：行事やしきたりについての本)「物事は、最初に計画を立て、早く実行しなさい。」という教えです。新しい年が始まると、新鮮な気持ちになります。平成30年をどんなことをして、どんな自分になりたいかイメージして、一年の計画を立ててみてください。



さて、「一日の計は朝にあり」について話をします。「一日やるべき事を朝確認して実行しなさい。」というような教えかもしれませんが、私は、「また新しい一日が始まる」という、希望にあふれた力強い言葉としてとらえています。人は、失敗や間違いをよくします。もっと言うと満足する一日など、一生のうちそうたくさんはやってこないと考えています。「今日の自分は、昨日の失敗や間違いを反省し、できなかったことをできるようにする。」という計(あるいはイメージ)を持って一日を始めましょう。前日のマイナスイメージをresetして、しっかり睡眠をとりrefreshして、さわやかなあいさつでrestartしましょう。

小学校の校長先生から、「最近飯中生が、先にあいさつしてくれるようになりました。」というお話を頂きました。「あいさつは、爽やかに自分から」生徒が実践してくれているようです。本校では毎週月曜日に、保護者の皆さんがあいさつ運動に来校して下さいます。

新しい一日のrestartは、さわやかなあいさつから始まります。家庭や学校や地域でも、飯中生は、爽やかなあいさつを励行しています。